

Produced by Kawasaki CS2 group



カワサキバイクマガジン誌



あなたと、つぎの景色へ

WEB バイクプロス



Kawasaki CS2 group

神奈川支部

2013/06/16 更新



## CS2 参加者マニュアル 06/16 現在更新

イベント名称：OKADA "PANOLIN" CUP SBMR 耐久&走行会 in FISCO ショートコース

開催日：2013年 7月 21日(日)

エントリー受付期間：6月 16日(日)～7月 16日(日) 各カテゴリ共通

会場：富士スピードウェイ ショートコース(静岡県) 一周 920m

[http://www.fsw.tv/3ch/3\\_3access/index.html](http://www.fsw.tv/3ch/3_3access/index.html)

ゲートオープン：関係者様 6:00am (CS2 発行の関係者用入場許可証が必要です) 暫定です。  
一般 6:45am (ゲート OPEN まで 1 列で通路に待機下さい) 変更も有

イベント内容 (詳細は次ページ以降)

(レース, コース走行)

### 1. CS2 スーパーバイカーズミニレース 180分耐久レース クラス別 (Dトラ, KSR)

>KSR 及び D-TRACKER 125 による耐久レース

>35 組

クラス分け

- ・ KSR110 ST クラス SS クラス (A, は参加が少ない為無くなりました)
- ・ Dトラッカー125 ST クラス SS クラス

予選有り 約 30 分間 (ボンダーチェック時間有り)

決勝 180 分耐久 (レースの途中でイベントゲーム有り)

### 2. ビッグバイクスポーツ走行

- ・ C クラス 251 c c 以上の排気量 タイム計測有り 全日本ライダーによる座学有 (上級)  
(Ninja400R, ER-4n, ZX-6R, ZX-10R など) KawasakiCS2 サポートライダー関口太郎
- ・ B クラス 250 c c 以下のロードスポーツ (C クラスは無理! の 400 c c 以上もこのクラス可)  
(Ninja250R, KSR110, Dトラッカー125, KX85 など)
- ・ A クラス 先導車付き 長袖, 長ズボン必須

> C, B クラスの着衣はフル装備 (革ツナギ)

### 3. ヘルパーさん&体験走行 無料

>チームヘルパーやイベント参加者による体験走行 先導付き 適した装備

- ・ レース, 走行会エントリーのヘルパーさん達の為サーキットを先導車付きで 5 周走行
- ・ レース, 走行会参加車両, 又は自分のバイク (当日車検) で走行可能



#### 4 マイバイク1H 耐久レース

＞普段使っている自分のバイクを持ち込んで行う1時間耐久レースごっこです

\* 1チーム3名（3台）に対し計測器は1台（交代時に付け替え）

\* 排気量制限：250ccクラス以上のロードバイク

#### 5 パドックイベント

★今回のメイン協賛をいただいている御協賛各社様のブース展開による関連商品の紹介

★カワサキバイクマガジン様、バイクプロス様による走行写真やスナップ撮影と雑誌掲載

★走行会 B/C クラスは全日本ライダーの座学と走行チェックがあります。

また今回のスポンサーである岡田商事様によるオイル講習会を行います。

Bクラス座学 1回目 09：30～ 2回目 13：00～

Cクラス座学 1回目 10：30～ 2回目 16：30～

**パンリンオイル講習会 09：40～**

座学及び講習会の会場はタワー下のミーティングルームとなります

開始時間は状況により変更となる場合があります

#### タイムスケジュール

06：45 ゲート OPEN（係員の指示に従ってご入場下さい）

07：00 受付/車検開始

08：00 ライダーズミーティング（走行される方は必ず出席して下さい）

09：00 走行会 B

09：15 走行会 C

09：30 走行会 A

09：45 SBMR 予選

10：15 走行会 B

10：35 走行会 C

10：55 走行会 A

11：15 マイバイク 1H 耐久レーススタート

12：20 体験走行会

12：45 走行会 A

13：15 SBMR 3H 耐久レーススタート

16：20 走行会 B

16：40 走行会 C

17：00 表彰式



## カテゴリ概要

### 1. CS2 スーパーバイカーズミニレース

\*レギュレーション：各クラスとも 2010KAZE（第一戦）に準ずる（CS2HP 参照）

<http://www.kawasaki-cs2.com/news/?p=167>

注意：ST-D（ST規定のD-TRA125）SS-D（SS規定のD-TRA125）

Dトラッカー125のレギュレーション

ST仕様 STD + 変更可（ステップバー、マフラー、アルミリム）

注意 バックステップ不可 リムのインチ変更不可 吸気変更不可（インジェクションローラー不可）

SS仕様 排気量の変更不可

\* エントリー台数が増えるまで混走

注意：オープン、モンスタークラス（2011年でクラス廃止）

但し・・・章典外での走行は可

## 耐久レース

### 耐久レースルールと形式

#### SBMR レース時間：3時間

（レース時間は主催側の権限により短縮される場合があります）

スタート方法：ローリングスタート

ライダー数：3名まで

給油方法：手動式ポンプ（醤油チュルチュル各自用意し空車状態にて）

ピットイン義務回数：3回（ペナルティ含まず）

**ゲーム時のピットインは義務に含まない!!（ライダー交代禁止）**

賞典：表彰1～3位（クラス別表彰）（但し参加台数により加減されます）

今回もチームの中で自分のバイクで走れる様になっていますが、**車両変更の時はポンダーを取り替える事になります。**〔スペアマシンOKですが全て事前車検をお願い致します〕

#### マイバイク耐久 レース時間：1時間

スタート方法：ローリングスタート

ライダー数：3名まで

賞典：表彰1～3位（予定）



## 2. ビッグバイクスポーツ走行 約 15分×3本

**Cクラス (中～上級) 計測器付き フリー走行 募集台数：～25台**

対象者：サーキット走行経験 3回以上又は当コース経験者 レース経験者など

対象機種：251cc以上のオンロードスポーツモデル (プロダクションレース仕様車も可)

Kawasaki CS2 サポートライダー 関口太郎選手による座学もあります。

**Bクラス (中級) 計測器は任意 (計測費用 2,000円) フリー走行 募集台数：～25台**

対象者：サーキット走行経験 3回以上又は当コース経験者 など

対象機種：250cc以下のオンロードスポーツモデル (プロダクションレース仕様車も可)

### スポーツ走行についてのお願いと注意 (両クラス共通)

注意：ブリーフィングには必ず出席する必要があります

フリー走行ですが安全のためマーシャルやスタッフの指示に従って下さい

レースではありませんので決して無理な追い越しなどはしないで下さい

装備：レーシングスーツ又はそれに準ずるプロテクター装備の革製ツナギ (MFJマーク付推奨)

フルフェイスヘルメット、革製グローブ/ブーツ、ヘルメットリムーバー推奨

車両：事前に CS2 加盟店において事前車検していただく事を推奨 (特にタイヤ、油脂漏れなど)

当日は走行前車検を行ない、危険と判断した場合に走行が出来ない場合があります

車検前にレンズ類へのテーピングを各自にて施して下さい (テープの用意はありません)

走行時間：約 15分×3回 (危険回避のためやプログラム進行状況により加減する場合があります)

## 3. サーキット体験走行 (マーシャルによる先導車付き)

**Aクラス (初心者) 走行前に別の駐車場にパイロンを置いて走行レッスン有**

募集台数：25台 15分 ×3本

対象者：サーキット走行初心者の方や初めてサーキットを楽しみたい方

対象機種：オンロードスポーツモデル

サーキット走行についてのお願いと注意

注意：先導車付き追い越し禁止 ブリーフィングには必ず出席して下さい

装備：走行に適した装備 (初めて参加される方は各加盟店にてご相談下さい)

車両：レンズ類へのテーピングが必要です (テープは各自にてご用意下さい)

走行時間：15分×3回 (危険回避のためやプログラム進行状況により加減する場合があります)

コース走行以外に特設駐車場にてパイロンを使用してのレッスンも有ります。



レースイベント中の案内放送をお聞き下さい

#### 4. ヘルパーさん&体験走行

対象者：レースのヘルパーさん、観戦者、他

対象機種：基本的に自分のバイク 又は レース参加車両（車両の持ち主の許可がある場合）

募集台数：10台

走行時間：10分（危険回避のためやプログラム進行状況により加減する場合があります）

#### 参加料金について

CS2 料金とは：加盟店にてカワサキ車（新車）の購入をして、その車両で参加するユーザー

KAZE 料金とは：現在 KAZE メンバーであるカワサキユーザー

一般料金とは：上記以外のユーザー

#### 参加料金テーブル（円）

	耐久レース	A クラス	B クラス	C クラス	体験	1H レース
CS2	36,000	10,000	10,000	12,000	無料	12,000
KAZE	39,000	12,000	12,000	14,000	1,000	14,000
一般	41,000	14,000	14,000	16,000	1,000	16,000

耐久レースは3名までの料金です。

走行会 B に参加で計測器を希望される方はプラス2000円となります

割引制度：

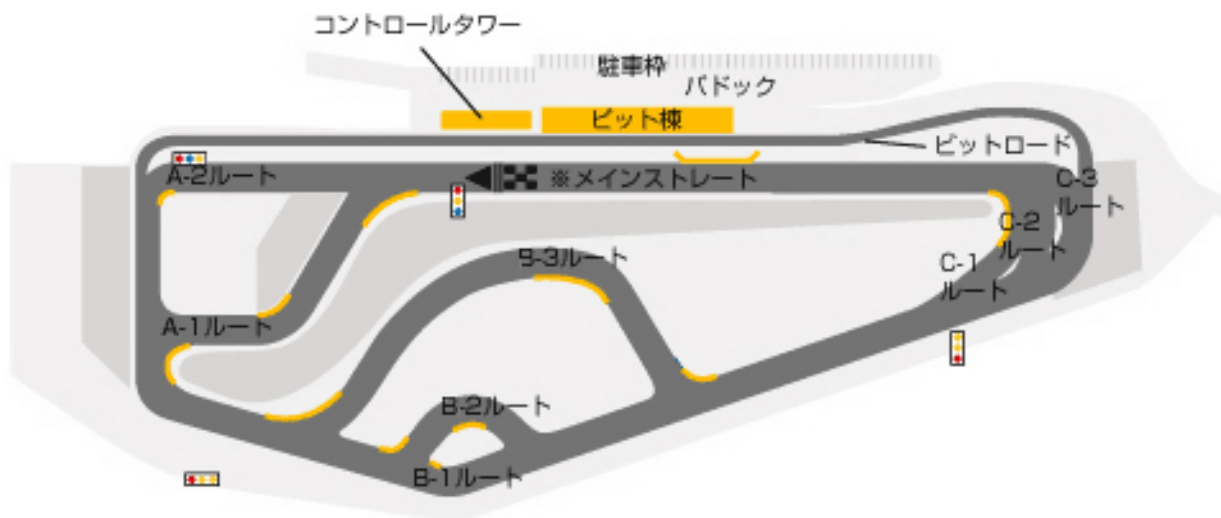
パノリンオイル使用割引 パノリンのオイルを入れているユーザーはエントリー料金から1,000円割引です。

各加盟店での事前車検を済まして下さい。当日はエントリーされた加盟店ごとにピットまたは走行会車両待機所にて車検です。

事前車検をしていない方は当日車検になります



資料（会場略図）



その他

**レンタルツナギ有ります！**

レンタルツナギをご用意しています。

M～3L サイズ 5,000 円（送料別） 厚木カワサキ管理

各 KawasakiCS2 の加盟店にご相談ください。

本会場には売店がありませんので昼食などは各自入場前にご用意ください。

> 昼食（お弁当+お茶）の事前予約を承ります。エントリー用紙でお申込み下さい

気温の高い季節です。脱水症状や熱中症に気を付けてこまめな水分補給を心掛けて下さい。

> 自動販売機は設置されておりますが売り切れなどの場合があります

**ピット割り当て 後日発表いたします。**

ピット裏にテントを立てる場合は譲り合って立てて下さい。



2011 CS2 KSR、Dトラッカー125レース

2010年KAZE規則書から

追記

## 大会規則書

・「Kawasaki CS2」はあくまでも参加者全員が楽しめる「レースごっこ」を目的に開催いたしますので、趣旨をご理解の上ご参加ください。また、レース会場内外において、他の参加者に不愉快と思われる行動や言動にはご注意ください。

### 1. 参加資格

- ・KSR110、Dトラッカー125を運転する技能を持っていること(小型二輪運転免許資格以上所持推奨)。
- ・本大会の趣旨、競技規約、誓約書の内容を理解し遵守できるKAZE会員および一般の方。
- ・STクラスは、過去もしくは現在、国際競技ライセンス以上の取得者(取得経験者)の参加はできません。但し、耐久レースに限り国際ライセンス取得者はSS・OPENクラスの1チームに1名のみとします。
- ・16歳以上20歳未満の方は誓約書に保護者の署名捺印が必要です。また、16歳未満の方は誓約書への保護者の署名捺印、印鑑証明 ならびに当日保護者又は保護者の委任する方の同伴が必要です。

### 2. クラス分け

#### クラス分け 内容

STクラス ストック クラス ほとんどノーマル状態の車両でも参加できるクラスです。

SSクラス スーパー・ストック クラス ノーマルベースで多少の改造ができるクラスです。

OPENクラス オープン クラス 基本車両規定を満たせば様々な改造ができるクラスです。

MONSTERクラス フレームまで改造OKのクラス及び2サイクル車両のクラス

過去「KawasakiCS2」のミニバイクレース「ST-A SS-A」で上位表彰された方はBクラスの参加になります。

\*「ST-A SS-A」クラスは経験が浅い方でも表彰台に立てる目的でクラス分けしている趣旨をご理解下さい。

### 3. 賞典基準

- ・耐久レース 1台の車両を決められた人数のライダーで走行し、規定時間に達した時点でチェッカーを受け、





#### 周回数

の多いチームから。また、同一周回数の場合はチェッカーを受けた順番により順位を決定します。

- ・各レース 1位から3位入賞者にはトロフィーまたは盾を授与。(参加台数により変わります)
- ・万が一、ルール違反(車両規定違反・フラッグ無視・代替ライダー等)等があった場合はペナルティとして周回数減算

(3周)、または、賞典外着となる場合もあります(ライダーズミーティング欠席者も含みます)。

#### 4. 競技規則

##### 1)主催者の権限

・天候、その他の理由による競技の中止、延期、再スタートおよび競技内容の変更および競技時間の短縮等の決定

はすべて主催者に一任される。

・出場車両および選手で、危険を招く恐れがあると主催者が判断した場合は、当該車両および参加者の出場拒否並

びに競技参加中止を決定する権限を持つ。

・主催者が発表する成績についてのクレームは一切受け付けない。

##### 2)ライダーの遵守事項

・参加者は競技中、競技規則、マナーに従い、また全ての行動について責任を持たなければならない。  
・競技参加にあたり関連して起こった傷害、死亡、その他の事故等で受けた損害に対し、主催者および大会役員、会

場管理者に対して非難や責任の追求、または、損害賠償の請求はできない。

・大会当日は競技規則および競技管理上のあらゆる規定や、競技役員の指示に従わなければならない。

・心身共に、レース参加に問題無い状態であること。無理な参加はしないこと。

・競技走行仕様の車両で一般公道を走行してはならない(ゼッケンNo. を付けた車両含む)。

・パドック内での競技車両移動は原則としてエンジンを停止し押し移動すること。

・ビギナーもしくは技能的に下位者と思われる他の参加者に対しては思いやりを持ち、無理な追い抜き等を行わず、コ

ナーでは出来る限りアウト側から追い抜きをすること。

・ビギナーは主催者が用意するビギナーであることの表示を装着し、できるだけイン側を走行すること。

・ライダーズミーティングは各チーム必ず出席の事。欠席の場合ペナルティをとる場合があります。

##### 3)ライダーの服装と装備

出場するライダーは競技中の安全確保のため、次のものを着用する。

・ヘルメットは、日本工業規格(JIS規格)C種・二種、米国スネル規格、ヨーロッパECE規格以上の検査に合格して

いるシールド付きのフルフェイスタイプのもの(MFJロードレース公認を強く推奨)に限る。ジェットヘルメット、M Xタイ



プは不可とします。

- ・ ウエアは革ツナギ(セパレートタイプは、上下がファスナー等でつながるもの)を着用すること。
- ・ グローブは、皮革製または同等以上の材質・性能のもの(ショートタイプではない)。
- ・ ブーツは皮革製または同等以上の材質によるオートバイ競技(ロードレース)に適したブーツに限る。
- ・ 脊髄パッドの装着義務
- ・ ヘルメットリムーバー、チェストガードの装着を推奨します。
- ・ 著しく「破れ」「痛み」「ほつれ」のあるもの、その他本来の機能を果たせない安全性を欠いた装具は不可。

#### 4) 車両・装備の検査

- ・ 本大会に参加する車両・装備は大会当日の主催者の行う検査に合格したものでなければならない。
- ・ 主催者は、検査の結果不相当と判断した場合、その箇所についての修正を命ずることができる。また、検査の結果

不相当と判断された車両、および装備での走行は認められない。

- ・ 競技中においても当規定に反する事実が判明した場合には、走行の中止を命じる場合がある。
- ・ 車両検査に合格した車両は、主催者が認めた合格ステッカーを指定場所に貼付する。

#### 5) 車両規定【各クラス共通事項】

- ・ 車両は、カワサキ【KSR110、Dトラッカー125】のみとし、安全上、完全に整備されているものでなければならない。
- ・ 安全上、ライト、ウインカー、テールライト、リフレクター等の保安部品はテーピングを施すか、取り外すこと。また、サイドスタンド、バックミラー、ナンバープレートは必ず取り外すこと。
- ・ ホイールサイズの変更は付加。
- ・ 最大排気量は125cc未満とする(OPENクラス)モンスターの排気量はKSR110の場合150cc以下KSR-IIは100cc以下
- ・ エンジンストップボタン又はスイッチを装着すること。
- ・ スタータキックペダルを装着すること。(Dトラッカー125除外)
- ・ エンジンプロケットカバーを装着すること。
- ・ フレーム、クランクケースはノーマルの物を使用すること。
- ・ マフラーには有効な消音器(サイレンサー)を備えていること。
- ・ 使用燃料はレギュラーまたはハイオクガソリンのみとする。
- ・ 過給器、インジェクション(Dトラッカー125除く)、外部燃料供給(ニトロなど)は禁止とする(SS、OPENクラス：ラム圧過給は可)。
- ・ ステップにバンクセンサーがついている場合は取り外すこと。
- ・ レバーの折損、ステップの削れ等により車体に鋭利な部分が無いこと。
- ・ 各車、指定されたゼッケンベース(タテ14cm×ヨコ16cm位のスペース)およびゼッケン番号を、車体の前面および両側面の3箇所に貼付してくること。



・ドレンボルト、オイルフィルターキャップ(ボルト)はワイヤーロック(0.5mm以上のステンワイヤー)等のゆるみ止め対応をすること。

・使用するタイヤのグルーピング(溝切り・カッティング)等の加工は不可。

・オイルキャッチタンク(金属製250cc以上の容量)を装備すること。但し、ノーマルエアクリーナーボックスを吸入経路

としてブローバイガスを再吸入し且つ噴出したオイルを受け止める事が出来る構造の場合は省略可(STクラスはこ

のため不要とする)

・外観については、KSR110、Dトラッカーの基本フォルムを崩さないことを推奨するが、やむを得ず変更する場合は、明らかに他メーカーモデルのデザイン、イメージさせるものは使用禁止とする。

・アクスルスライダー、ナックルガードなど車体保護に関する部品の取り付けは可。

・ ガソリンキャッチタンク、アンダーカウル(エンジンオイルの全容量を受ける事が出来るもの)、チェーンガードの取り付け。

・

#### 6)改造の限度

●ST(ストック)クラス \*ほとんどノーマル状態の車両で参加できるクラスです

##### 【変更・交換が可能な部分、部品】

スパークプラグ・プラグキャップおよびハイテンションコード、前後スプロケット、チェーン、ワイヤー類、マフラー、キ

ャブレターインナーパーツ、ブレーキパッド、ハンドルグリップ、タイヤ、手動クラッチへの変更、車体色変更(シート

レザー含む)、保安部品等不要な部品の取外し(但し、ヘッドライトボディー・タンクシュラウド・シートカウル・フロン

トフェンダーの取外しや形状変更は不可)、アンダーカウルの装着

\* タンクシュラウドの浮かし取り付けは不可

\* KSR STクラスのタイヤサイズの変更は不可 リヤタイヤが120サイズの場合章典外もしくはSSクラスに変更

\* Dトラッカー125は吸気側の加工は一切無し、(インジェクションコントローラー装着不可)

\* Dトラッカー125も今年からアンダーガードを装着義務

##### 【推奨事項】

筑波サーキットでは使用タイヤについてダンロップ(KR336)、ブリヂストン(S01・S02)または速度表示記号“P”レンジ以上の対応タイヤの装着を推奨します。



●SS(スーパー・ストック)クラス [ノーマルベースで多少の改造ができるクラスです]

【変更・交換が可能な部分、部品】STクラスの項目に加えて以下の部品

発電機、バッテリー、オイルクーラー、クランクケースの加工(切削加工のみ)、ミッション、スロットル、キャブレター

本体、エアクリーナーエレメント変更(パワーフィルタ可)、エアクリーナーボックス、マスターシリンダー、ブレーキ

ホース類、キャリパー、ブレーキディスク、Fフォークのインナーパーツ、リヤショック、ハンドル、ステップ、外装

品の変更(シュラウド取外し、カウリング、シート、シートカウル、ガソリンタンク)、ホイール(12インチのみ)、イグ

ナイター、イグニッションコイル

【推奨事項】

筑波サーキットでは使用タイヤについてブリヂストン(S01・S02)または速度表示記号“P”レンジ以上の対応タイヤの装着を推奨します。

【変更・装着が必須の部分】

純正エアクリーナーボックスを取外し、吸入経路を変更する場合は容量250cc以上の金属製オイルキャッチタンク

クの装着およびブローバイガスを吸入経路に再吸入するシステムとすること。また、有効なエアクリーナーを装着

すること(ファンネル、ネットのみは不可)。

\* 吸気系を変更したDトラッカーはSSクラスのエントリーです。

\* 排気量を変更したDトラッカーもSSクラスのエントリーです。

●OPEN(オープン)クラス [車両規定を満たせば、その他ほとんどの改造ができるクラスです]

【変更・交換が可能な部分、部品】STクラス、SSクラスの項目に加えて以下の部品

点火システム(イグナイタ、コイル)、シリンダー・ピストン(125cc未満)、エンジンヘッド、クランクシャフト、Fフ

ォーク、スイングアーム、フレーム(加工のみ)、その他

【変更不可な部分】

クランクケースの変更は不可、フレームの変更は不可、125cc以上の排気量ポアアップは不可

【変更・装着が必須の部分】

筑波サーキットでは使用タイヤについてブリヂストン(S01・S02)または速度表示

記号“P”レンジ以上の対応タイヤを装着すること(但し、雨天時のレインタイヤの使用は可)。

容量250cc以上の金属製オイルキャッチタンクの装着



● MONSTERクラス

アルミフレームOK、排気量の上限 150ccのモンスタークラスを増設 1位のみ表彰

◆ KSR-IIも参加可能です。(モンスタークラス)

- 2サイクルについては、アンダートレイについては義務化できませんが、当日までにガソリン漏れやエンジン周りの油が清掃されているか確認を徹底してください。

特に雨天時に上記のような車種が走行されるとほぼライン上に油が浮き、処理に 1 時間を有する可能性があるため、2 サイクルはこの辺りにご注意ください。(赤旗レース終了、その後のタイスケに影響します)

モンスタークラスのゼッケンベースは赤 文字色は黒でナンバーに00(ゼロゼロ)を付けます。

7) 走行規定

- ・コース役員が信号旗合図を示した場合、各ライダーはただちにそれに従わなければならない。
- ・悪質なコースの逆走およびショートカットは失格とする。
- ・コース役員が反則とみなした場合はペナルティ(3周減)を与える。また悪質な場合は失格とする場合がある。
- ・ライダー交代は必ずピットエリア内で行わなければならない。
- ・ピットイン時は、他車の走行を妨げないように注意すること。
- ・ピットロードの指定された区間は、エンジンを停止し車両に乗車してはならない。(開催サーキットにより変更あり)
- ・ピットアウト時は、ピットロード出口で必ず安全確認を行いコースインし、コースを横切ったり、急な進路変更をしないこと。
- ・競技中やむを得ずコース上で停止する場合、他車の走行の妨げにならない場所へ即座に移動すること。これに伴って事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。
- ・計時チェックラインを間違えた場合は、周回チェックされない。
- ・ゼッケンナンバーを確認できないチームは、周回チェックされない場合がある。
- ・自動計測器を使用する場合、万一故障、放電等計測不能になった場合でも、主催者は一切の責任を負わない。
- ・エントリーライダー以外の走行は失格とする。2名以上で参加の耐久レースについてはライダーチェンジを必ず行うこと。
- ・その他競技コースおよび補足事項については、大会当日のライダーズミーティングで主催者より発表する。



欠席した

チームは失格とする場合がある(必ずチーム員全員出席すること)。

・各チームのライダー、ピットクルーは全員、大会規則書(レースにおける注意事項)を熟読しておくこと。

・スタート方法は内容および会場、参加台数、天候等により異なるため、当日変更となる場合がある。

・レースの終了は、規定の時間経過後、チェッカーフラッグにより示される。また、順位はチェッカーを受けた車両が優

先され、レース時間終了後、指定時間内にゴールできない車両(ノーチェッカー)については、未完走となり走行周回

数は成績に加算されない。

#### 8) 耐久レース

・主催者が指定したゲームのクリアを義務付ける。

・ゲームのため、ピットインのサインが出てから3周以内にピットインしなかった場合はペナルティ(3周減算)とする。

・ **スタートは変則ルマン式とし、エンジンが動いている状態でのスタートとする。**

#### 9) マナー・その他

・喫煙は開催会場および主催者の指定する場所でのみ行う。

・ピット内では禁煙とする。

・主催者・コース管理者・オフィシャルの指示に従い、レースを楽しくするためにも暴力・暴言などは禁止する。

・クラスに関係なく初心者で、走行に自信の無いライダーは、ビギナーバンドを貸出しますので指定された部位に装着

し走行してください。また、他のライダーは前方にこの装備のライダーがいる場合は、追抜きをするライダーは配慮を

持って、やさしく安全に追い抜きをすること。

・オイル・ガソリン・タイヤの不法投棄をしない。また飲食物、その他ゴミ等は各自持ち帰ること。

・「Kawasaki CS2」はあくまでも参加者全員が楽しめる「レースごっこ」を目的に開催いたしますので、趣旨をご理解の上ご参加ください。また、レース会場内外において、他の参加者に不愉快と思われる行動や言動に

はご注意ください。

・コース設備および近隣住民の迷惑になるような行為をされた参加者には、出場を拒否する場合がありますので、マナ

ーを守り楽しいイベントとなるようご協力をお願いいたします。



クラス別改造限度一覧表※1

分類	項目	STクラス	SSクラス	OPENクラス	Monster	補足
点火系	スパークプラグ・キャップ・コード変更	○	○	○	○	
	点火システム(イグナイタ変更)	×	○	○	○	
	点火システム(コイル変更)	×	○	○	○	
	発電機の変更・取外し	×	○	○	○	
	バッテリー取外し	×	○	○	○	
エンジン	オイルクーラー取付け	×	○	○	○	
	シリンダー・ピストンの加工・変更	×	※2 △	125cc未満	150cc未満	Dトラッカー125の排気量変更はSSクラス
	エンジンヘッド周りの加工・変更	×	×	○	○	
	クランクシャフトの交換・加工	×	×	○	○	
	クランクケースの加工	×	× ※10	○	○	※10 (ミッション変更に伴う切削加工のみ)
	ドレン・フィルターのワイヤーロック	必須	必須	必須	必須	
	オイルキャッチタンクの装着	※3 × (不要)	△(条件により必須)	○(必須)	○(必須)	
駆動系	ミッションの変更	×	○	○	○	
	手動クラッチの取付け	○	○	○	○	
	スプロケット変更	○	○	○	○	
	チェーン変更	○	○	○	○	
吸気系	ワイヤー類の変更	○	○	○	○	
	スロットルの変更	×	○	○	○	
	キャブレター本体の加工・変更	×	○	○	○	Dトラのインジェクションコントローラー付はSSクラス
	キャブレターインナーパーツ変更	○	○	○	○	
吸気系	エアクリーナー・エレメントの変更	×	○	○	○	



	エアクリーナー・ボックスの加工 取外し	×	○	○	○	
	クローズドブローバイシステム	※5 ○ (必 須)	○	○	○	
	インジェクションの加工	×	○	○	○	
排気系	マフラーの変更	○	○	○	○	
ブレーキ	ブレーキパッドの変更	○	○	○	○	
	マスターシリンダー、ホースの変 更	×	○	○	○	
	キャリパー、ディスクの変更	×	○	○	○	
サス	Fフォークの変更	×	△(インナ ーはOK)	○	○	
	リヤショックの変更	×	○	○	○	
車体	グリップ変更	○	○	○	○	
	ハンドル変更	×	○	○	○	
	ステップ変更	※9 △	○	○	○	
	ステップホルダー(ステー)切断、 加工	×	○	○	○	
車体	レバー類の変更	○	○	○	○	レバーの先端は丸
	スイングアームの加工・変更	×	※6 ×	※6 ○	○	
	フレームの加工・変更	×	※7 △	△(加工 のみ)	○	
外装	カウリング(フル・アッパー等)の 取付け	×	○	○	○	
	シート・シートカウルの加工・変更	※8 △	○	○	○	
	ガソリンタンクの変更	×	○	○	○	
	タンクシュラウドの取外し・変更 (穴加工)	×	○	○	○	
足周り	タイヤの変更	○	○	○	○	
	タイヤサイズの変更	×	○	○	○	
	ホイールの変更	×	○	○	○	

※1→各クラス改造範囲等は特別規則にて変更、追加する事があるので各大会特別規則に準ずること。

※2→KSR110純正オーバーサイズピストンの使用は可。





- ※3→オイルキャッチタンクは金属性で250ccの容量のあるもの。
- ※4→エアクリーナー・ボックス取外しの場合、有効なエアフィルター(パワーフィルター等)を装着すること。
- ※5→ブローバイガスはエアクリーナー・ボックスまたはオイルキャッチタンクを經由して吸入経路に戻すこと。
- ※6→チェーンガードの取り付けは可。
- ※7→カウル等外装品取り付け、バックステップ取り付けに伴う「削除・加工」は可、補強とみなされる加工は不可。
- ※8→ノーマルシートのアンコ抜き加工による形状変更は可。
- ※9→ステップバーの変更は可

ゼッケン色	ST-A・B	黒ベース白文字	※ KSR110、Dトラッカー125
	SSA・B	白ベース黒文字	※ KSR110、Dトラッカー125
	OPEN	赤ベース白文字	KSR110 排気量 124CC以下
	MONSTER	黄色ベース黒文字	KSR110 排気量 124CC以上、KSR-II

OPEN、MONSTER クラスは廃止ですが、章典外としてエントリーは出来ます。

初心者はゼッケンベスト着用 ゼッケンベストを着ている方を抜かす時は優しく抜いて下さい。